

イフジ産業の鶏卵相場予想

2021年 **12月** の鶏卵相場予想

225円

(全農東京相場LM加重平均)

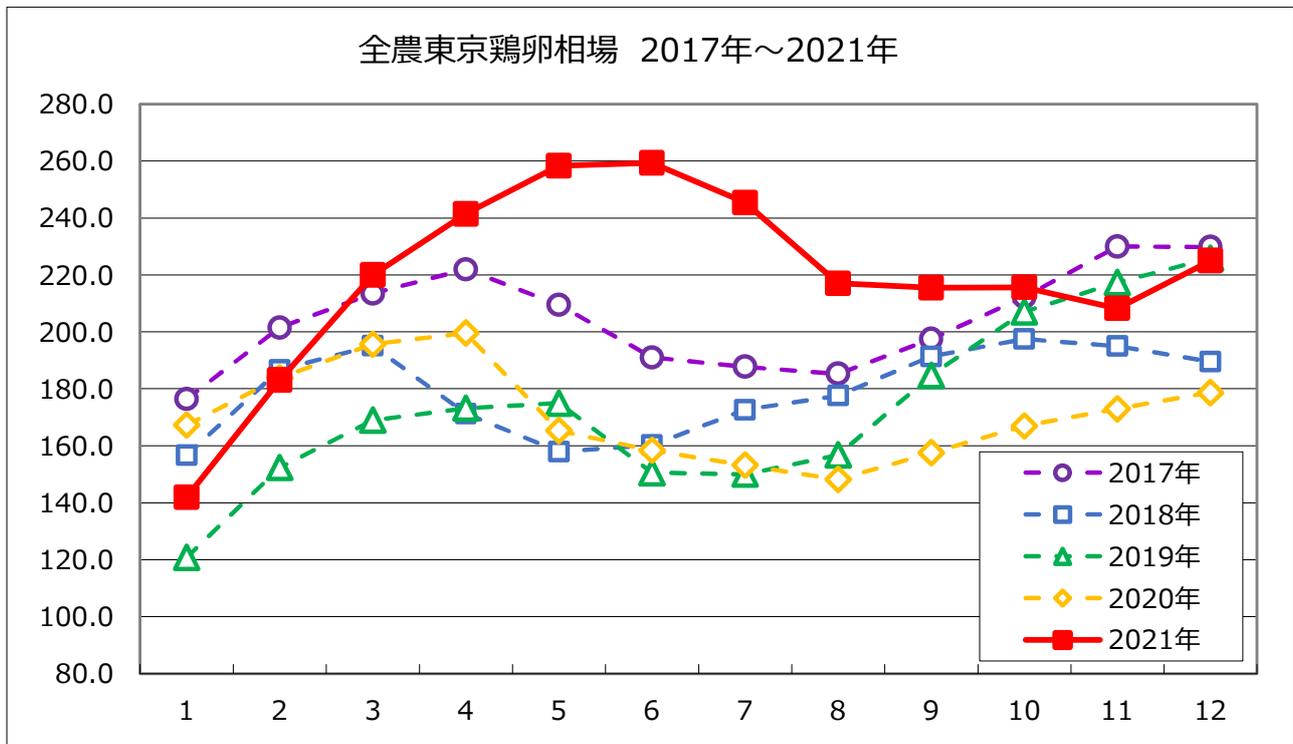
11月の相場ですが、10月最終値であったLサイズ210円・Mサイズ205円でスタートしました。その後、11月18日にMサイズのみ5円上昇しました。(令和3年11月25日時点のLM加重平均は210円)

供給面では、生産は前月に引き続き堅調であり昨季の鳥インフルエンザからの回復も進んでいるように見受けられます。需要面では、テーブルエッグの荷動きはまだ鈍く感じられるものの、気温低下に伴い、先月よりは若干需要は上向いてきていると思われます。加工筋については11月下旬に入り少しずつ動きが活発になってきたように思われます。外食等も緊急事態宣言が解除され、以前よりも多くの人々が利用するようになったと感じられます。しかしながら本調子には至っておらず、年末に向けての動向が気になるところです。11月の月間LM加重平均は208.24円(令和3年11月25日までの平均値)

さて、12月の相場予想ですが、供給面では、11月同様に産卵に適した気温であるため、卵重・生産量ともに安定した推移となることが予想されます。一方の需要面ですが、最需要期となり、鍋物需要を中心にクリスマスケーキや年末・年始商戦に向けての動きが活発化する季節となります。外食でのG o T o イートなどもあるため、現状よりは徐々に伸ばしていくと考えられます。よって、12月は月を通して強含みの展開となることを予想いたします。

懸念事項として、昨季と同様に鳥インフルエンザの発生が見受けられます。すでに国内(秋田県、鹿児島県、兵庫県)で4例発生しています。現状は、大きく相場に影響する事態とはなっていませんが、これから本格的なシーズンとなりますので、今後の鳥インフルエンザの動向次第では状況が一変する可能性があります。

12月の月間LM加重平均は225円付近と予想いたします。



※2021年11月の相場は11月25日までの平均値。12月は予想値。

※予想は当社独自のものであり、あくまで予想です。

※この情報に関するお問い合わせ等はご遠慮ください。

Egg ×
Something =

「タマゴテック」でライフスタイルの殻を破る

